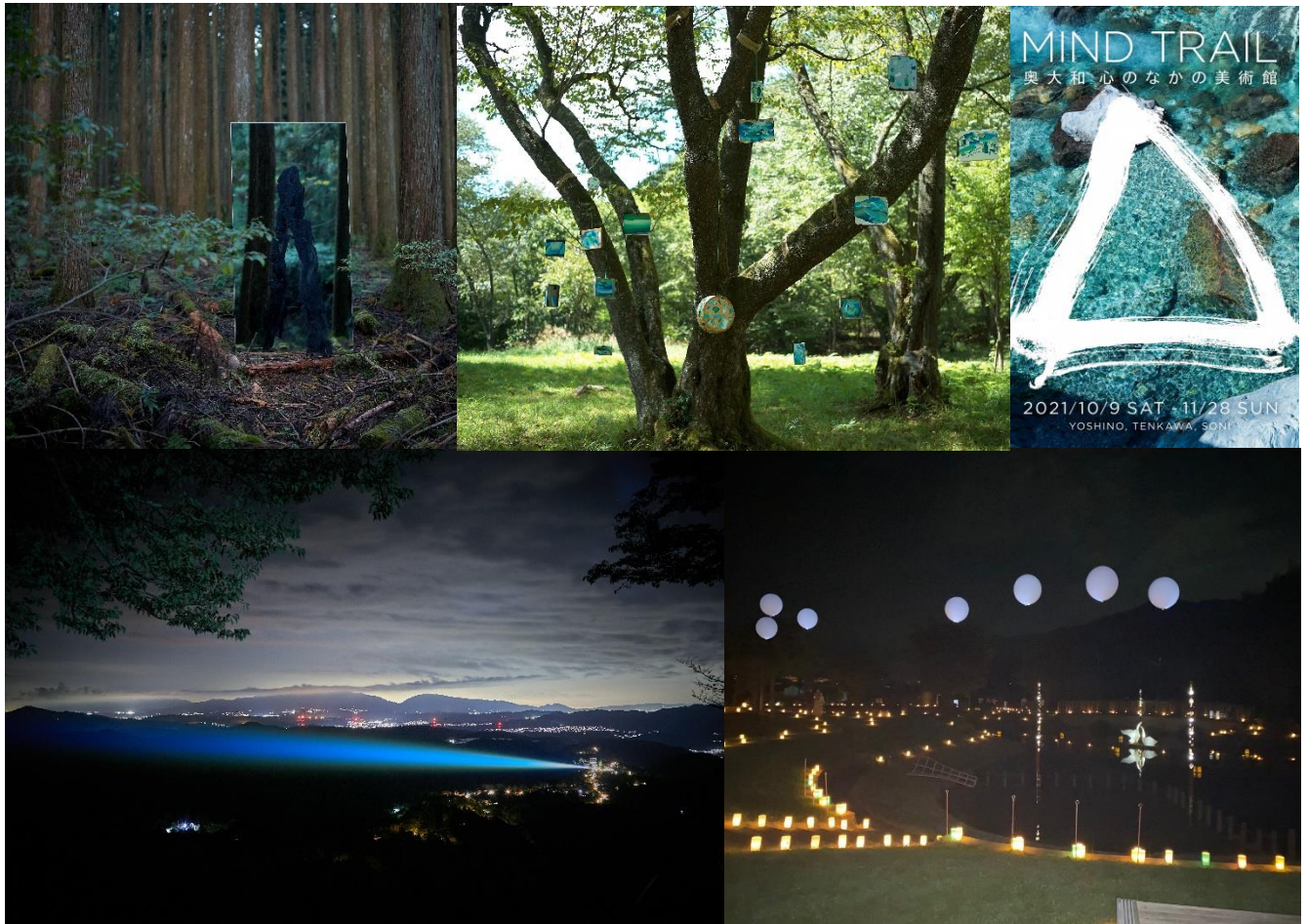


# 南部・東部振興の主な取組

令和5年9月

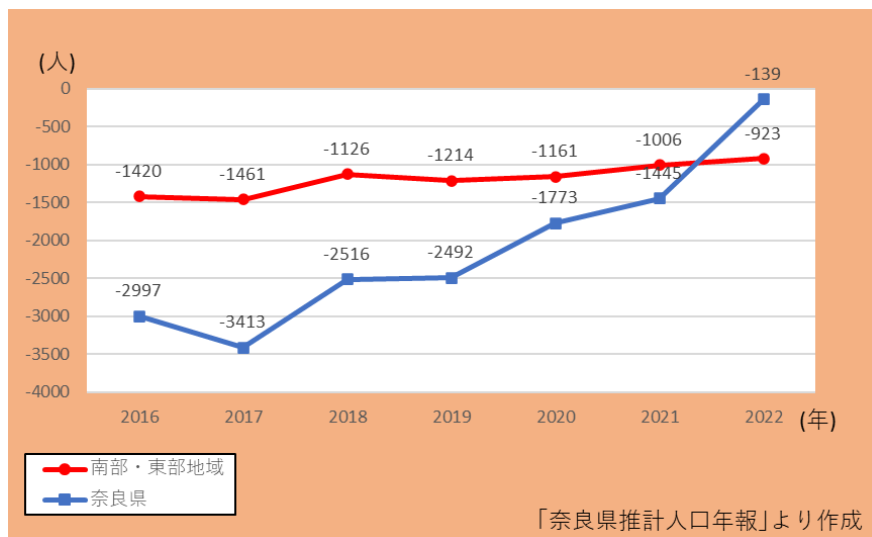
奈良県





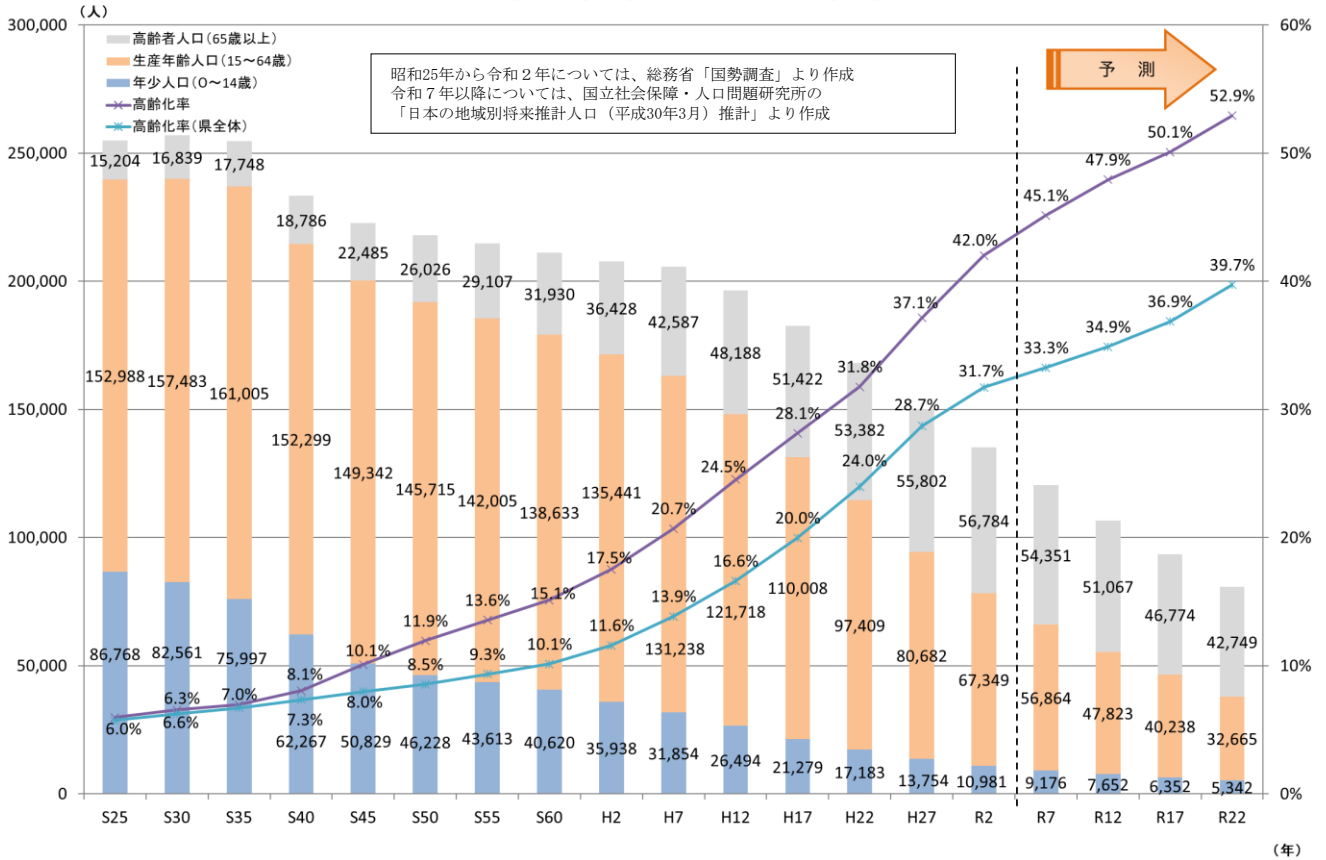
## 南部・東部地域の現状

### 平成28年(2016年)～令和4年(2022年)までの人口の社会増減の推移

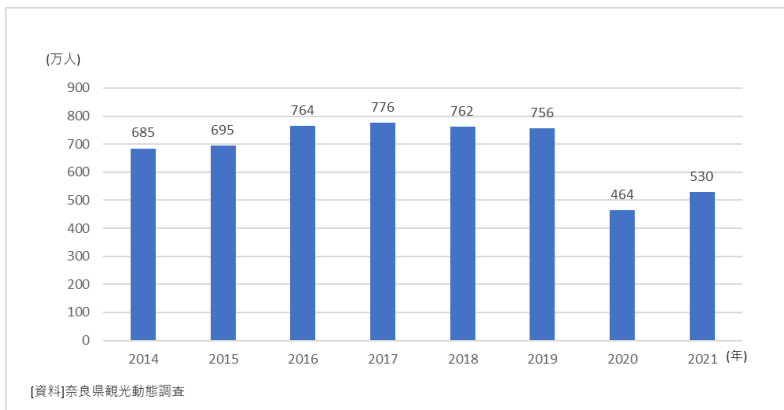


南部・東部地域において、いずれも「転出」が「転入」を上回る「転出超過」の状態になっています。傾向としては横ばいの状況が続いています。

## 南部・東部地域の人口推移

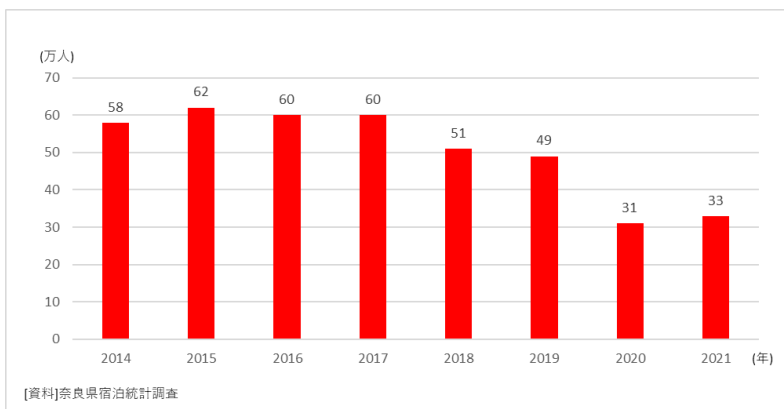


## 南部・東部地域における観光入込客数の推移



観光入込客数は、概ね横ばいで推移していました。2020年は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大幅に減少していますが、2021年はやや回復の傾向がみられます。

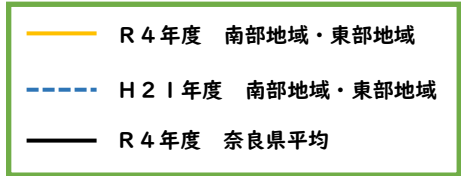
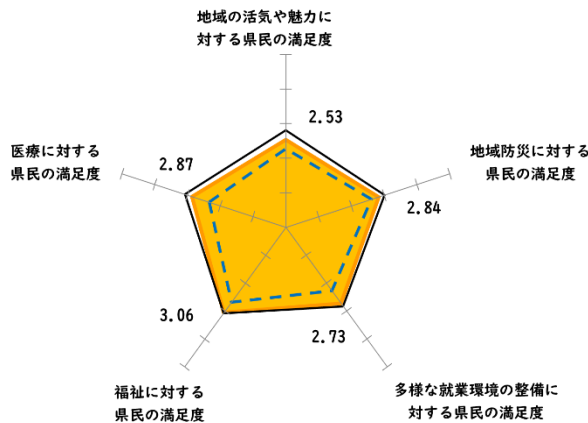
## 南部・東部地域における宿泊客数の推移



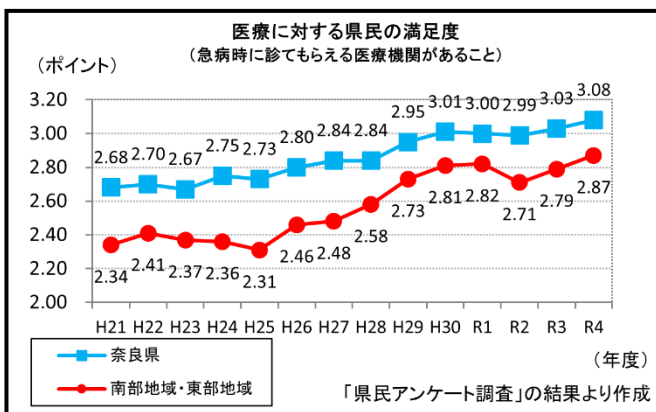
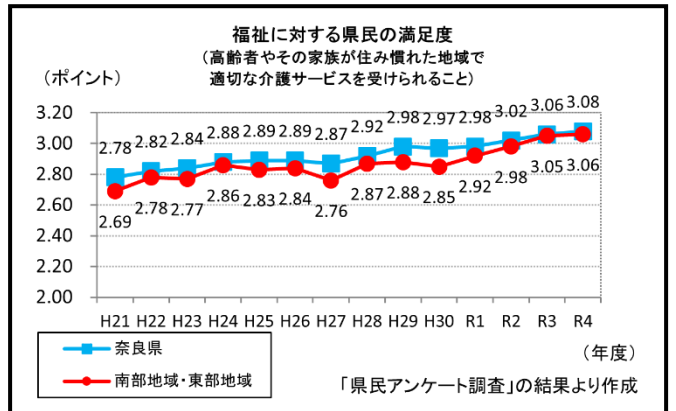
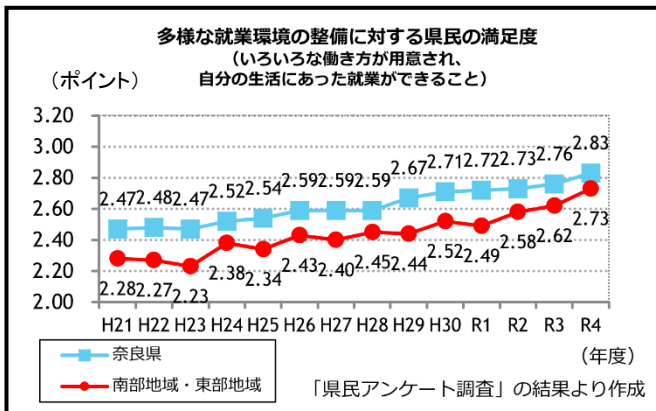
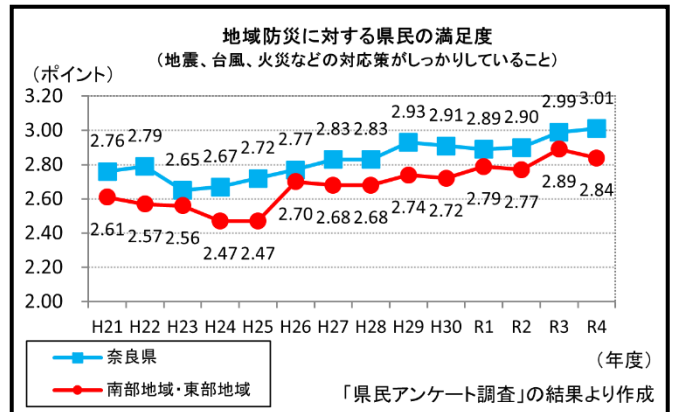
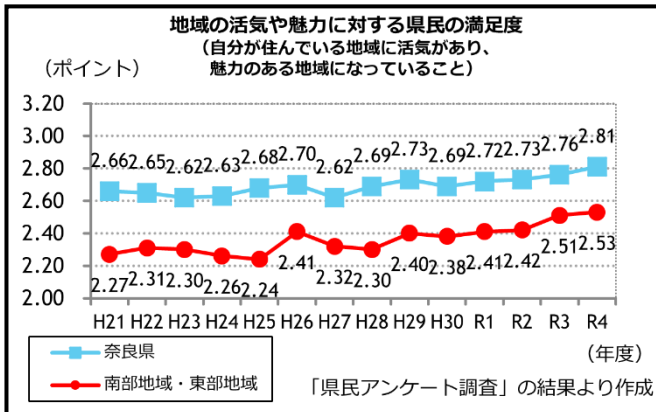
宿泊客数は、近年は宿泊施設やキャンプ場の閉鎖により減少傾向にありましたが、2020年は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、大幅に減少しています。

# 南部・東部地域における生活に関する満足度

## 《現状》



## 《トレンド》



毎年行われている県民アンケート調査によると、「医療に対する県民の満足度」は過去の調査から大きく向上しており、また、「福祉に対する県民の満足度」は、県全体平均とほぼ同じポイントとなっています。「多様な就業環境の整備に対する満足度」の項目については、県全体平均との差が縮まりつつあります。「地域の活気や魅力に対する満足度」の項目については、横ばい傾向にあります。R4年度はほとんどの項目で上昇傾向が見られます。

# 奈良県南部・東部振興基本計画

## 重点目標

「誇らしい『都』づくり」の実現に向け、南部・東部地域において、住みよい環境づくりを進めるとともに、「働く場」と「働く人」を増やし、人口減少をくい止めることにより、地域の持続的発展を図ります。

- 重点目標を達成するためのK G I（重要目標達成指標）：令和7年度  
「南部・東部地域における人口の社会増減」：マイナスからの脱却
- K G Iを達成するためのK P I（重要業績評価指標）：令和7年度

### 生産年齢人口（15歳以上65歳未満）

社会・人口問題研究所による  
令和7(2025)年将来人口推計

56,864人

R3実数  
65千人

目標  
57千人以上  
令和7(2025)年

### 観光入込客数

756万人  
令和元(2019)年

R3実績  
530万人

目標  
830万人  
令和7(2025)年

### 宿泊者数

49万人  
令和元(2019)年

R3実績  
33万人

目標  
70万人  
令和7(2025)年

## 戦略の3本柱

住み続けたいなる、  
還りたいなる  
地域づくり  
(定住の促進)

訪れてみたいなる  
地域づくり  
(交流の促進)

力強い  
市町村づくり

## 目標を実現するための戦術

### 戦略

住み続けたいなる、還りたいなる地域づくり（定住の促進）

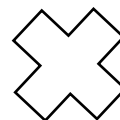
訪れてみたいなる地域づくり（交流の促進）

力強い市町村づくり

### 戦術

拠点の形成

人材の育成・確保



## (南部・東部振興関係)

令和5年度現計予算 + 令和4年度2月補正予算

58,168百万円

※現計予算とは当初予算と6月補正予算の合計額です。

【令和4年度当初予算 + 令和3年度2月補正予算 54,310百万円】

※新型コロナ対策にかかる制度融資事業を除いて集計しています。

## (南部・東部振興のための取組の戦略)

※下記事業は再掲を含むため合計は上記と一致しません

### 戦略1 住み続けたい、還りたい地域づくり (定住の促進)

<b>(1)働きやすくする (P6)</b>	<b>13,333百万円</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済の活性化</li> <li>・食・農・畜産・水産業の振興</li> <li>・森林環境管理制度の推進・林業の振興</li> </ul>	
<b>(2)暮らしやすくする (P10)</b>	<b>1,758百万円</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉・医療の充実</li> <li>・教育・子育て環境の充実</li> <li>・道路インフラの整備促進</li> <li>・通信インフラの整備促進</li> </ul>	
<b>(3)いざというときに備える (P12)</b>	<b>34,401百万円</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災・減災対策の推進</li> </ul>	

### 戦略2 訪れてみたい地域づくり (交流の促進)

<b>(1)魅力を知ってもらう (P16)</b>	<b>973百万円</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・魅力の創出と情報発信の強化</li> <li>・美しい景観づくりの推進</li> </ul>	
<b>(2)魅力を体験してもらう (P18)</b>	<b>18,065百万円</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・滞在型・宿泊型観光の推進</li> <li>・地域の魅力を活かした文化・スポーツ・食イベント等の実施</li> </ul>	
<b>(3)移り住んでもらう (P22)</b>	<b>140百万円</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村等と連携した移住・定住支援</li> <li>・若者をターゲットとした移住施策の推進</li> </ul>	

### 戦略3 力強い市町村づくり

<b>(1)「奈良モデル」の実行 (P24)</b>	<b>1,730百万円</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村と連携したまちづくりの推進</li> <li>・「奈良モデル」の推進</li> </ul>	
<b>(2)市町村行政経営向上への取組支援等 (P25)</b>	<b>3,389百万円</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市町村行政経営向上への取組支援</li> <li>・地域デジタル化の推進</li> </ul>	

# 住み続けたいくなる、還りたいくなる地域づくり（定住の促進）

## （1）働きやすくする

### ◇取組内容

- 地域経済の活性化
- 食・農・畜産・水産業の振興
- 森林環境管理制度の推進・林業の振興

### 【令和5年度 主な取組】

予算は令和4年度2月補正予算、

令和5年度当初予算及び6月補正予算の合計額です。

#### ①(新) 南部・東部地域の市町村職員等人材確保・育成事業【予算 5,000千円】

南部・東部地域の市町村職員等の人材確保・育成に向け、県と市町村が協働して、施策推進等の能力向上や専門職員向けの研修会を開催

#### ② 企業立地促進補助事業（南部・東部地域振興補助金）【予算 100,000千円】

南部・東部地域に立地する企業活力集積促進補助金の対象企業に対し南部・東部地域振興補助金を加算

- ・加算額：固定資産投資額 5億円以上 1千万円
- 10億円以上 2千万円

#### ③ 制度融資 創業支援資金（南部・東部枠）【R5年度融資枠 200,000千円】

南部地域・東部地域で創業しようとする者を対象とする資金

融資限度額 設備・運転 15,000千円

融資利率：0.0%

融資期間 7年（うち1年据置）

保証料を県が全額負担

#### ④ 漢方プロジェクト推進事業【予算 37,271千円】

薬用作物（ヤマトウキ等）について、研究開発された技術の普及を図る

奈良県ゆかりの薬用作物の安定供給を目指した研究の実施

- ・ヤマトウキの地域ブランド力を高める生産技術の開発
- ・宇陀地域に適した薬草栽培技術の開発
- ・県産生薬の科学的品質評価法の開発

県産薬用作物を利用した新たな商品の開発

- ・薬用作物の成分および効能効果の検索、加工方法の研究

企業版ふるさと納税を活用した研究機器の充実、ファムトリップ等の実施

漢方関連事業者の交流支援、講演会の開催。首都圏及び近畿圏での大規模展示会への出展

#### ⑤ リーディング品目支援事業【予算 8,526千円】

本県農業を牽引するリーディング品目の産地生産力・品質の向上、ブランド力強化、消費拡大を推進

次世代に継承できる柿産地振興事業

- ・労働力不足に対応する省力化技術の実証圃を設置、新系統・品種の現地検討会実施、需要のある補完品目に対応する生産対策を支援

高級大和茶生産販売促進事業

- ・米国向け輸出茶生産支援およびEU向けに輸出可能な生産方法の検討

#### ⑥ 首都圏等での大和野菜等販路開拓事業【予算 5,422千円】

首都圏での大和野菜等県産農産物の販売を増やすため、新規販路開拓を推進

- ・東京都市場での県産農産物PR
- ・量販店等での販売会・体験型イベントの実施
- ・マーケティング講演会の開催



# 住み続けたいくなる、還りたくなる地域づくり（定住の促進）

## （1）働きやすくする

### ◇取組内容

- 地域経済の活性化
- 食・農・畜産・水産業の振興
- 森林環境管理制度の推進・林業の振興

### 【令和5年度 主な取組】

予算は令和4年度2月補正予算、  
令和5年度当初予算及び6月補正予算の合計額です。

#### ⑦農地マネジメント推進事業【予算 82,288千円】

担い手への農地集積を推進するため、（公財）なら担い手・農地サポートセンターによる農地の出し手・受け手のマッチングを実施。センターが実施する農地の賃借による担い手への農地集積。一定割合以上の農地を貸し付ける地域や貸付けにより離農・経営転換する者等に対し、協力金を交付

#### ⑧多面的機能支払事業【予算 278,728千円】

農地及び農業用施設の保安全管理活動や多面的機能の維持管理のための取組等を地域ぐるみで行う活動組織に対し、国の制度と連動し、交付金を交付  
農業生産資源の基礎的保全活動や多面的機能の維持・発揮を支える共同活動への交付

#### ⑨鳥獣被害防止対策事業【予算 347,270千円】

被害防止計画に基づき市町村が実施する鳥獣被害防止対策に対し補助  
・被害防除の研修、捕獲活動、緩衝帯整備等  
・地域が一体となった侵入防止柵等の整備  
集落ぐるみの被害対策活動を推進

#### ⑩<sup>新</sup>県営畑地帯総合整備事業【予算 206,698千円】

県内の主要産地において、経営規模拡大、生産の効率化のため、パイプライン等の整備を実施。

#### ⑪奈良県木材生産推進事業【予算 382,894千円】

木材安定供給団地において、長期間使用できる壊れにくい作業道の重点開設等による木材生産拡大への取組に対し補助。  
・奈良型作業道重点開設  
・木材生産強化（利用間伐）  
・林業機械レンタル  
・林業機械導入  
・架線集材施設設置支援

#### ⑫新たな森林環境管理制度担い手確保事業【予算 2,000千円】

林業への就業促進のため無料職業紹介所を設置し、新たな森林環境管理制度の構築・推進を担う新規就業者の掘り起こしや県内林業事業者とのマッチングを実施

#### ⑬奈良県フォレスターアカデミー運営推進事業【予算 161,546千円】

奈良県フォレスターアカデミーの運営管理  
・外部講師や教育アドバイザーの招へい  
・実習用林業機械の整備  
・海外研修  
・スイス式集材システムに関する講師研修の実施  
・オープンキャンパスの実施  
・就業準備給付金の給付 等

#### ⑭<sup>新</sup>奈良の木販路拡大事業【予算 19,302千円】

首都圏等に向けた販路開拓  
・奈良の木PRイベントの実施  
・奈良の木視察ツアーの実施  
海外に向けた販路開拓  
・海外の建築関係者等へのプロモーションの実施  
県産材の輸出事業計画を策定し、計画の達成に向けて取り組む団体、事業者に対し補助

# 住み続けたいくなる、還りたくなる地域づくり（定住の促進）

## （1）働きやすくする

R4年度  
取組

- 地域経済の活性化 ○食・農・畜産・水産業の振興
- 森林環境管理制度の推進・林業の振興

### ○意欲のある素材生産者への施業提案

- ・施業提案森林において木材生産を実施（7団地・2市村（宇陀市・御杖村））
- ・森林経営管理制度に関する市町村支援を実施（全市町村・262回）



木材関連展示商談会における奈良の木のPR

### ○県産材の利用促進

- ・木材関連展示商談会（東京都）への出展（2回）
- ・奈良まほろば館（東京都）における奈良の木PRイベントの開催
- ・木材加工流通設備の導入を支援
- ・木造建築の設計・施工に携わる技術者養成講座の開催

### ○食用きのこの人工栽培技術の開発

- ・バカマツタケの林内での定着ときのこの発生、試験地の継続調査



バカマツタケの林内での発生

### ○漢方プロジェクトの推進

- ・薬用作物栽培の省力化支援、販路拡大支援等を実施
- ・キハダ葉、実を用いた漢方関連品・製品の研究を実施
- ・キハダの育苗と木材利用について研究を実施
- ・企業版ふるさと納税を活用した研究機器の充実

### ○奈良県産スギ材を用いた楽器の開発

- ・スギ弦楽器を用いた県産優良材のPR活動（展示、演奏会など）
- ・民間での吉野スギを用いた楽器製作の支援



吉野スギを用いた  
ギターのコンサート

### ○木材の利用、森林・林業の試験研究及び技術開発

- ・奈良県産スギ材・ヒノキ材を用いた衝撃吸収フローリングの開発、吉野林業地へのヴィッセン集材機の導入、など11課題について、調査・研究を継続的に実施

### ○中南和振興のための産業集積地の形成を推進

### ○制度融資 創業支援資金（南部・東部枠）

- ・令和4年度実績 10件 飲食、宿泊、サービス ほか



京奈和自動車道御所IC周辺

# 住み続けたいくなる、還りたくなる地域づくり（定住の促進）

## （1）働きやすくする

R4年度  
取組

- 地域経済の活性化 ○食・農・畜産・水産業の振興
- 森林環境管理制度の推進・林業の振興

### ○チャレンジ品目、リーディング品目等への支援

- ・花木：新規品目「ミモザ」の導入支援（5カ所・210本）
- ・柿：高品質果実生産に係る「縮伐・せん定」技術実証の見本園設置（4カ所・110a）
- ・茶：米国向け輸出茶生産支援（4法人・1組合）、放棄茶園の整備支援（24a）
- ・アマゴ：産卵場造成、卵及び親魚の放流
- ・アユ：健全な種苗の養成及び放流



柿園での見本園の設置（縮伐・せん定作業）

### ○首都圏等への県産農産物の販路拡大

- ・卸売市場、首都圏小売店での奈良の柿のPR
- ・高級果実専門店での消費喚起販売会の実施
- ・まほろば館での販売会・体験型イベントの実施
- ・首都圏のイチゴイベントでの県産イチゴのPR
- ・農畜水産業者に対する実践型販売力強化研修の実施



実践型販売力強化研修の一環として、商談会に出展

### ○農地マネジメントの推進

- ・県、なら担い手・農地サポートセンター、市町村、農業委員会をメンバーとする農地マネジメントチームにより、担い手への農地のマッチング活動を実施
- ※南部・東部地域で91.3haのマッチングを実施



農地の貸し借り（マッチング）を実施する農地中間管理事業制度をPR

### ○総合的な鳥獣被害対策の支援

- ・被害状況調査（4月～6月）
- ・若手狩猟者確保のための各種活動実施（4月～3月）
- ・各市町村が実施する鳥獣被害防止対策に対し補助（国交付金、県補助金）
- ・人材育成のための講習会開催（8月～3月）
- ・ならジビエ料理フェアの開催（12月～2月）
- ・狩猟免許試験の実施による狩猟者の確保（7月～12月）
- ・個体数調整のための奈良県第二種特定鳥獣管理計画（ニホンジカ、イノシシ）の策定（令和4年4月～5カ年計画）



捕獲現地研修

# 住み続けたいくなる、還りたいくなる地域づくり（定住の促進）

## （2）暮らしやすくする

### ◇取組内容

- 福祉・医療の充実
- 教育・子育て環境の充実
- 道路インフラの整備促進
- 通信インフラの整備促進

### 【令和5年度 主な取組】

予算は令和4年度2月補正予算、  
令和5年度当初予算及び6月補正予算の合計額です。

#### ① **①新**美しい南部・東部地域振興推進事業【予算 24,000千円】

県と市町村が協働して南部・東部地域の課題の解決方法や具体的な取組等を調査・検討  
コンソーシアム形式による勉強会等の開催

#### ②南和地域公立病院整備支援事業【予算 111,437千円】

南和広域医療企業団による南和地域公立病院整備への支援  
・企業団構成市町村に対する起債償還金補助

#### ③自治医科大学運営費負担金【予算 129,800千円】

在学生 14人 卒業生 102人（現在46期生まで）  
自治医大卒業医師等の派遣：へき地診療所等派遣人員 9人

#### ④ドクターヘリ運航推進事業【予算 313,142千円】

県独自のドクターヘリ運航に要する費用に対し補助  
消防機関や国・他府県等、関係機関との調整  
・実施主体：奈良県立医科大学附属病院、南奈良総合医療センター

#### ⑤へき地診療所医師確保支援事業（へき地診療所への人件費補助）【予算 5,541千円】

補助対象：へき地診療所に勤務する医師に係る人件費（自治医大卒業医師等を除く）  
実施主体：山添村、御杖村、十津川村、川上村  
補助上限：2,400千円

#### ⑥地域包括ケアモデルプロジェクト推進事業【予算 16,030千円】

地域包括ケアシステムの構築を促進するため、モデルプロジェクトを推進  
・AIを活用した高齢者支援システム構築のためのモデル実施等  
・南和地域における広域相談支援体制構築のモデル実施

#### ⑦ICTを活用した地域リハビリテーション推進事業【予算 2,170千円】

自立支援・重度化防止を地域に普及させるため、リハビリ等の専門職等から助言を受けることが出来る  
仕組みを構築  
・タブレット端末等を用いた遠隔からのオンライン指導等

#### ⑧南部・東部地域デジタル化推進事業【予算 19,000千円】

デジタル技術を活用して地域課題を解決するため、住民の「豊かで持続可能な暮らしの実現」につながる  
デジタルサービスの実証実験を実施

#### ⑨ **①新**南部・東部地域デジタル化支援事業【予算 20,000千円】

奥大和が目指す姿の実現や持続的な発展に向け、デジタルサービスを活用した課題解決の手法を検討  
地域振興に必要なデジタル技術を体験できる場の提供

#### ⑩南部地域における産業連携教育支援事業【予算 7,000千円】

南部地域の振興に貢献できる人材を育成するため、職業教育に必要な実習備品を整備  
対象：御所実業高校 ドラフター一式

#### ⑪奈良県基幹公共交通ネットワーク確保事業【予算 200,821千円】

- ・利用目的に応じた交通サービスを確保するため、広域の路線バス等の運行に対し補助
- ・市町村連携による複数市町村をまたぐコミュニティバス等の運行に対し補助
- ・補助対象システムを運行するノンステップバス等の導入に対し補助

# 住み続けたいくなる、還りたくなる地域づくり（定住の促進）

## （2）暮らしやすくする

R4年度  
取組

- 福祉・医療の充実
- 教育・子育て環境の充実
- 道路インフラの整備促進
- 通信インフラの整備促進

### ○介護予防・日常生活支援の充実

市町村職員の地域マネジメント力向上を支援するため、総合事業充実のノウハウを有するアドバイザーによる支援を実施（R4年度：五條市、御所市、川上村）

### ○東和及び南和の地域包括支援センターで構成する連絡会の運営支援

### ○地域ケア会議を活用して自立支援に取り組む市町村への支援

市町村における地域ケア会議の機能充実に向けた取組(多様な専門職の参画等)の支援を実施（R4年度 研修会：22市町村21団体112名参加）

### ○南和地域における地域ケアカンファレンス支援モデル事業

南和地域における複雑化・複合化した課題の解決に向けた広域相談支援体制の構築を進めるため、保健師・精神保健福祉士等による支援チームを新たに編成し、南和地域の市町村における困難事案等について、市町村とともに解決を目指して活動を実施

### ○ドクターヘリの運航

- ・R4年度 ドクターヘリ出動件数 南部地域195件、東部地域54件  
(県全体 441件)



ドクターヘリ

### ○奥大和コミュニティナース育成事業

住民の安心や健康意識の向上を目指し、地域で活動を行う「コミュニティナース」人材の普及・育成のため、講座を実施  
受講者：R4年度6名、R3年度10名、R2年度12名  
活動市町村：五條市、山添村、大淀町、天川村、川上村等



コミュニティナースステップアップ講座

### ○地域産業を支える人材の育成に必要な備品の整備

職業教育に必要な実習備品を整備

- ・奈良南高校：トータルステーション一式  
含水計、非破壊試験器
- ・御所実業高校：実験ガラス機器洗浄機



トータルステーション一式  
(奈良南高校)

# 住み続けたいくなる、還りたいくなる地域づくり（定住の促進）

## （3）いざというときに備える

### ◇取組内容

#### ○防災・減災対策の推進

### 【令和5年度 主な取組】

予算は令和4年度2月補正予算、  
令和5年度当初予算及び6月補正予算の合計額です。

#### ①五條新宮道路の整備推進（国道168号）【予算 1,129,800千円】

紀伊半島アンカールートを形成する「五條新宮道路」の早期整備  
事業実施箇所：新天辻工区、阪本工区

#### ②直轄道路事業費負担金（南部・東部）【予算 7,880,000千円】

事業実施箇所

- ・京奈和自動車道、大和御所道路 ほか
- ・国道168号 長殿道路、風屋川津・宇宮原工区、十津川道路（Ⅱ期）
- ・国道169号 伯母峯峠道路

#### ③災害に強い道路ネットワークの整備推進【予算 5,263,080千円】

事業実施箇所

国道169号御所高取バイパス、国道169号高取バイパス、五條吉野線、高野天川線、赤滝五條線 ほか

#### ④道路災害防除事業（南部・東部）【予算 1,769,525千円】

道路斜面で崩落等の兆候がある箇所や、法面の危険度、路線の重要度等を総合的に判断して対策を優先すべき箇所では法面・落石の防災対策を実施

- ・国道168号外 13路線

#### ⑤道路施設点検・診断事業（南部・東部）【予算 487,151千円】

効率的・効果的な補修・修繕を実施するため、橋りょう・トンネル等の点検を実施

#### ⑥橋りょう耐震補強事業（南部・東部）【予算 78,750千円】

耐震補強が必要な緊急輸送道路の橋りょうの耐震対策を重点実施

- ・桜井吉野線桜橋外6橋

#### ⑦道路施設老朽化対策事業（南部・東部）【予算 3,666,945千円】

長寿命化修繕計画に基づく補修・修繕を実施

- ・国道169号白川橋外22橋
- ・国道169号小口第二トンネル外10トンネル

# 住み続けたいくなる、還りたいくなる地域づくり（定住の促進）

## （3）いざというときに備える

### ◇取組内容

#### ○防災・減災対策の推進

### 【令和5年度 主な取組】

予算は令和4年度2月補正予算、  
令和5年度当初予算及び6月補正予算の合計額です。

#### ⑧直轄河川事業費負担金（南部・東部）【予算 1,548,737千円】

紀伊山系における大規模土砂災害対策等、紀の川における河川整備

#### ⑨通常砂防事業（南部・東部）【予算 1,716,415千円】

砂防設備の設置により、土石流等による被害から人家等を保全

- ・補助事業：曾爾村長野 外33箇所
- ・単独事業：宇陀市大宇陀本郷 外5箇所

#### ⑩治山事業【予算 704,969千円】

自然現象に起因する山地災害の復旧と未然防止のための施設整備、良質な水や安全な生活を確保するため、水源のかん養や国土保全機能が低下した保安林において森林整備等を推進

- ・山地治山 13箇所

#### ⑪南部東部地域河川改良事業【予算 2,268,912千円】

南部・東部地域における治水安全度の向上を図るため、河川改良を実施

- ・紀の川、町並川 外37河川

#### ⑫混交林誘導整備事業【予算 303,000千円】

防災力の高い森林に誘導するため、地域の特性に応じた広葉樹等の植栽、周辺の間伐及び伐採木の搬出を一体的に実施

- ・実施場所 十津川村 外20市町村（事業量 175ha）

#### ⑬スマートハウス普及促進事業【予算 21,068千円】

緊急時のエネルギー対策及び省エネ対策のため、住宅等へ創エネ・蓄エネ設備を設置する県民に対し補助

#### ⑭大規模広域防災拠点整備事業【予算 2,633,500千円】

南海トラフ巨大地震等に備え、2,000m級滑走路を有する大規模広域防災拠点を整備

※令和5年度予算執行査定の結果、奈良県単独での2,000m級滑走路を備えた大規模広域防災拠点の整備計画は見直すこととし、今後、防災目的での整備内容を多角的に再検討する。

# 住み続けたいくなる、還りたくなる地域づくり（定住の促進）

## （3）いざというときに備える

R4年度  
取組

### ○防災・減災対策の推進

#### ○国道168号五條新宮道路の整備推進

【新天辻工区(県)、阪本工区(県)、長殿道路(国)、  
風屋川津・宇宮原工区(国)、十津川道路〔Ⅱ期〕】

#### ○国道169号の整備推進

【御所高取バイパス(県)、高取バイパス(県)、  
伯母峯峠道路(国)】

#### ○災害に強い道路ネットワークの形成

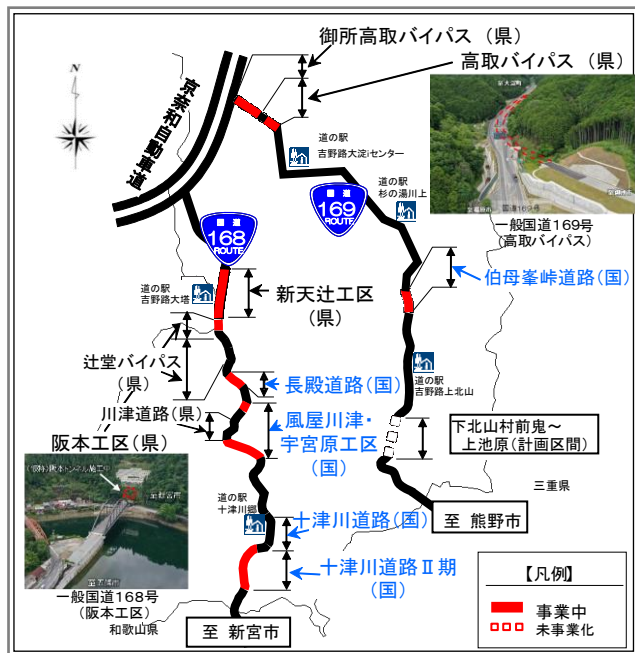
地域を支える主要な道路ネットワークの形成  
一般国道369号 香醉峠工区  
一般県道平原五條線小島工区 等

#### ○道路施設の老朽化対策

橋りょう、トンネル等の老朽化対策の推進  
橋りょう：国道169号白川橋 等  
トンネル：国道169号小口第二トンネル 等

#### ○道路防災対策

法面や路肩の道路防災対策の推進  
国道168号(十津川村野尻) 等

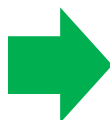


一般国道369号  
香醉峠工区  
(宇陀市榛原赤瀬)  
【R5年2月 開通】



一般県道平原五條線  
小島工区  
(五條市小島町～宇野町)  
【R5年2月 開通】

《道路防災対策》国道168号(十津川村野尻)



#### ○市町村管理道路施設の老朽化対策

市町村が管理する道路施設の点検・診断及び修繕工事を垂直補完・水平補完により支援



# 住み続けたいくなる、還りたくなる地域づくり（定住の促進）

## （3）いざというときに備える

R4年度  
取組

### ○防災・減災対策の推進

#### ○治山事業による復旧（令和4年度末現在）

- ・ 県実施箇所51箇所のうち49箇所完了、残り2箇所
- ・ 国実施箇所26箇所のうち10箇所完了、残り16箇所



民有林直轄治山事業 十津川村五百瀬

#### ○スマートハウスの普及を促進

- ・ 普及実績 232件（南部・東部：11件）

#### ○大規模広域防災拠点の整備

- ・ I期・II期の整備に必要なゴルフ場の土地の売買契約を締結
- ・ 「奈良県地域防災計画」において広域防災拠点として追加指定
- ・ 国の「南海トラフ地震における具体的な応急対策活動に関する計画」に位置付け
- ・ 紀伊半島3県による国への合同要望の実施 等

#### ○自主防災組織の活性化、防災教育・啓発の推進

- ・ 自主防災リーダーの養成（南部・東部：11人）



復旧治山事業 川上村高原

#### ○施業放置林の整備

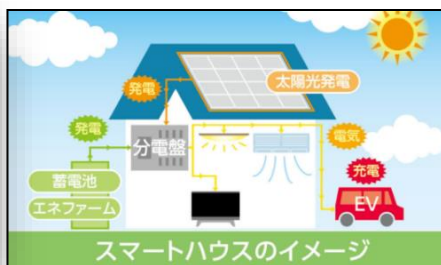
- ・ 防災力の高い森林に誘導するため、地域の特性に応じた広葉樹等を植栽するとともに、周辺の間伐を一体的に実施

（全体計画）

十津川村 外16市町村、96ha



防災気象講演会



スマートハウスのイメージ



非常用LPガス発電設備

# 訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

## （1）魅力を知ってもらう

### ◇取組内容

- 魅力の創出と情報発信の強化
- 美しい景観づくりの推進

### 【令和5年度 主な取組】

予算は令和4年度2月補正予算、  
令和5年度当初予算及び6月補正予算の合計額です。

#### ① 奥大和との関わりの場創出事業【予算 1,843千円】

- ・地域課題の解決に向け、大学生を対象に課題解決型インターンシップを実施

#### ② 奥大和プロモーション事業【予算 36,050千円】

様々な媒体・手法を用いた奥大和の魅力発信

- ・奥大和の暮らしや仕事を伝える映像の制作・配信
- ・鉄道事業者と連携した奥大和の魅力を発信する旅行商品の造成、PR 等

#### ③ 新市場開拓キャンペーン事業【予算 10,188千円】

- ・SNSを通じて奈良の魅力を海外に継続的に発信し、潜在的な訪奈良需要の喚起、誘客を促進
- ・中華圏市場向けコーディネーターを設置し、活動等を実施

#### ④ 奈良県観光キャンペーン事業【予算 183,000千円】

飛鳥・藤原時代の歴史的な「事跡」・「人物」や、ガストロノミー・ツーリズムを核とした周遊促進やプロモーションを展開、誘客促進のための旅行商品造成や旅行博への出展を実施

#### ⑤ 「奈良まほろば館」新拠点情報発信強化事業【予算 18,387千円】

首都圏での本県の認知度とブランド力の向上のため、観光、食、特産品等の魅力を発信、市町村と連携したイベント等を開催

#### ⑥ 奈良の彩りの推進【予算 11,244千円】

「なら四季彩の庭」づくりの推進

場所類型毎のモデルエリアにおいて実施体制を立ち上げ、専門家等の助言を活かしながら、実施計画を策定。市町村、地元との協働による庭づくりを推進

「なら四季彩の庭」づくりの普及・啓発

シンボルマークを使用したプレート設置

賛同団体等への花苗・ステッカー等の提供

きれいに暮らす奈良県スタイルジャーナルの発行

市町村・地元自治体等への支援

- ・「なら四季彩の庭」づくり推進補助金

植栽計画エリア内において、植栽等による景観の向上に取り組む市町村や地元団体等に対し補助

対象：景観阻害要因の排除、玄関口や移動空間の魅力向上、眺望景観の向上等

田原本町、王寺町

- ・植栽協働管理推進事業

植栽計画のエリア内における植栽整備後の維持管理について、地元団体等との協働による取組を定着させるため、県整備箇所の維持管理を行う地元団体等に対し、奨励金や軍手等物品を支給

- ・「なら四季彩の庭」づくりアドバイザーの派遣(技術的支援)

# 訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

## （1）魅力を知ってもらう

R4年度  
取組

○魅力の創出と情報発信の強化

○美しい景観づくりの推進

### ○大手旅行雑誌等への広報

- ・旅行雑誌「じゃらん」関西・中国・四国（10月号）へ掲載
- ・抜刷冊子（5,000部）の作成



じゃらん（10月号掲載記事）

### ○鉄道事業者と連携し、奥大和地域の魅力を発信

近畿日本鉄道株式会社との連携

- ・「春」「秋」の奥大和、「MIND TRAIL」をテーマに旅行商品化
- ・大阪阿倍野橋駅構内、あべのハルカス内で奥大和フェアを開催
- ・移住促進ポスターの制作
- ・広報物の近鉄駅構内掲出

JR西日本との連携

- ・旅行商品の造成・広報パンフレット、魅力発信ポスターの制作
- ・日帰り駅プランと連動したスタンプラリー企画の実施
- ・誘客・周遊促進アプリ「ココシルなら奥大和」の運用
- ・JR大阪駅、新大阪駅、三宮駅、京都駅でのデジタルサイネージへの掲出



移住促進ポスター

### ○奥大和地域での暮らしや文化を通じた関係人口を創出

- ・河瀬直美監督を起用し作成した、奥大和の暮らしや仕事をテーマにした動画「美しき日本」をYouTubeで配信

### ○観光情報発信事業

県内外の主要駅や集客施設等に設置しているデジタルサイネージを活用し、県内各地の観光情報を提供

※放映場所：図書情報館、イオンモール大和郡山、JR王寺駅 他

※紹介内容

- ・野迫川村 「雲海」
  - ・天川村 「洞川温泉」
  - ・黒滝村 「道の駅」
  - ・十津川村 「清納の滝」
- ほか



「美しき日本 奈良」



デジタルサイネージによる  
情報発信（天川村）

# 訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

## （2）魅力を体験してもらう

### ◇取組内容

- 滞在型・宿泊型観光の推進
- 地域の魅力を活かした文化・スポーツ・食イベント等の実施

### 【令和5年度 主な取組】

予算は令和4年度2月補正予算、  
令和5年度当初予算及び6月補正予算の合計額です。

#### ①奥大和ガストロノミーツーリズム事業【予算 6,000千円】

ガストロノミーをテーマに、奥大和地域のポテンシャルを活かしたツーリズムや関係人口創出イベント等を開催

#### ②奥大和地域誘客促進事業【予算 50,000千円】

奥大和地域を舞台に、歩きながらアート作品を巡り、歴史・自然環境等を再発見できる芸術祭「MIND TRAIL」を開催

時期：令和5年9月16日～11月12日

場所：吉野町、下市町、下北山村

#### ③奥大和の特色を活かしたイベント事業【予算 13,348千円】

奥大和地域で住民や県内外から様々な人が参画して開催される地域の特色を活かしたイベントの開催等

・弘法大師の道を活用したトレイルランニングイベント「Kobo Trail 2023」の開催

時期：令和5年5月20～21日

場所：吉野町・天川村～高野山

・天川村洞川温泉街での雰囲気と調和した音楽イベント「えんがわ音楽祭in洞川」

時期：令和5年9月30日～10月1日

場所：天川村洞川温泉

#### ④鉄道事業者と連携した奥大和の魅力発信事業【予算 20,000千円】

鉄道事業者と連携して、奥大和地域の魅力を発信する宿泊旅行商品を造成・PR

連携先：近畿日本鉄道（株）、西日本旅客鉄道（株）

再掲

# 訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

## （２）魅力を体験してもらう

### ◇取組内容

- 滞在型・宿泊型観光の推進
- 地域の魅力を活かした文化・スポーツ・食イベント等の実施

### 【令和５年度 主な取組】

予算は令和４年度２月補正予算、  
令和５年度当初予算及び６月補正予算の合計額です。

#### ⑤ サイクルスポーツイベント開催支援事業【予算 5,624千円】

サイクルスポーツ及び地域の振興を図るため、地勢等を活かしたスポーツイベントの開催経費の一部を負担

・ツアー・オブ・奈良・まほろば

時期 令和５年８月２６日、２７日

場所 宇陀市、山添村、曾爾村、御杖村、東吉野村、奈良市

・モバイルグランfondin奈良・吉野

時期 令和５年４月～１２月

場所 県内各市町村

・ヒルクライム大台ヶ原since2001

時期 令和５年９月１０日

場所 上北山村（大台ヶ原ドライブウェイ）

#### ⑥ 「うまし奈良めぐり」推進事業【予算 12,000千円】

全国からの誘客を促進するため、奈良でしか体験できない高付加価値旅行商品を造成するとともに、全国の旅行会社等での商品展開を図り、奈良魅力を全国に発信

・県内社寺等における特別企画イベントの実施

・鉄道事業者やW E B等の広報媒体を活用した広域広報

#### ⑦ 直轄道路事業費負担金（南部・東部）【予算 7,880,000千円】

再掲

事業実施箇所

・京奈和自動車道、大和御所道路（ほか）

・国道168号 長殿道路、風屋川津・宇宮原工区、十津川道路（Ⅱ期）

・国道169号 伯母峯峠道路

# 訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

## （2）魅力を体験してもらう

R4年度  
取組

- 滞在型・宿泊型観光の推進
- 地域の魅力を活かした文化・スポーツ・食イベント等の実施

### ○農村資源を活用した農村地域づくり

農村景観や特産物など魅力ある地域資源を活用した活動団体  
に対して、

- ①研修会の開催
- ②情報発信
- ③活動の支援 を実施



宿泊施設増改築・設備整備支援資金  
活用事例（川上村）

### ○みつえ高原牧場の活用

東部振興と畜産振興を図るため、みつえ高原牧場を活用した畜産  
団地の整備に向けて、飼育に必要な用水の調査を実施

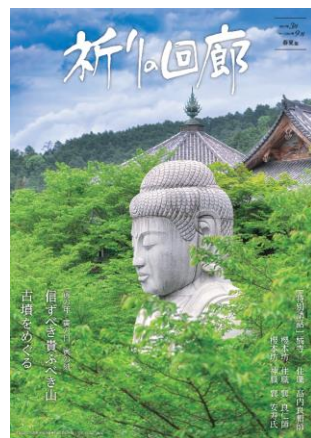
### ○宿泊施設への支援

県内の既存宿泊施設の増築・改築及び設備を設置する宿泊事業者  
に対し利子補給補助

### ○社寺等と連携した周遊の促進

滞在型周遊型観光の拡大に向けた取組を展開

- ・「祈りの回廊」パンフレット、スマートフォンアプリ等により、  
南部・東部地域への誘客を促進



祈りの回廊

### ○うだ・アニマルパークの誘客促進

関係人口の増加を図るため、県東部地域の魅力を活かしたイベントを開催

- ・「ほんのりあんどん」 R4.8.26（金）～27（土）：来園者4,200名
- ・「ぱくぱくパーク」 R4.11.27（日）：来園者2,700名
- ・「マルシェド・ママン」 R5.3.12（日）：来園者3,300名
- ・「わくわく春色day」 R5.3.21（火祝）：来園者1,500名



ほんのりあんどん  
（アニマルパーク）

### ○サイクルスポーツイベント開催支援事業

- ・モバイルグランfondin奈良・吉野（令和4年5月15日～令和4年12月31日）  
スマートフォンを活用して、奥大和地域をはじめとする県内各地に設けた52箇所の  
チェックポイントを巡るサイクルイベント。 参加者 508名
- ・ツアー・オブ・奈良・まほろば（令和4年8月20日～21日）  
宇陀市、山添村、曾爾村、御杖村、東吉野村、奈良市東部の豊かな自然、  
起伏に富んだ地勢、良好な景観など、地域の観光資源を活用したサイクルイベント。 参加者 197名

# 訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

## （2）魅力を体験してもらう

R4年度  
取組

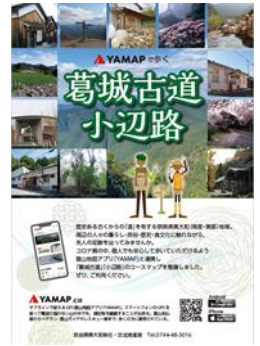
- 滞在型・宿泊型観光の推進
- 地域の魅力を活かした文化・スポーツ・食イベント等の実施

### ○奥大和の特色を活かしたイベントを開催

- ・奈良クラブと連携したサッカーイベント  
「五條高校サッカー部強化クリニック」  
（12月18日、3月15、22日）  
「奈良クラブ春季キャンプ」  
（1月24日～28日）  
「子供向けサッカー教室の開催」（1月28日）
- ・ロングトレイルのプロモーションを実施  
「葛城古道」「小辺路」を周辺施設情報と共にスマートフォンアプリ  
にコースマップとして掲載



奈良クラブ春季キャンプ



アプリちらし

### ○奥大和地域誘客イベントを開催

- 奥大和地域を舞台にした歩く芸術祭「MIND TRAIL」を開催
- ・期間：9月17日～11月13日
- ・会場：曾爾村、吉野町、天川村



MIND TRAIL

### ○「奈良県の宝物」セミナー・グランプリを実施

奥大和地域の生産者、加工・販売者等が異分野人材と協業し、商品の成長、事業者の成長を促すプロジェクトを実施

- ・セミナー 4回実施（45事業者が参加）
- ・講師 羽根 拓也氏（(株)アクティブラーニング代表取締役）
- ・グランプリ（2部門） 10組21事業者が参加  
→各部門グランプリ、準グランプリ受賞者は全国大会に出場  
（グランプリ:3、準グランプリ:42を受賞）



奈良県の宝物グランプリ

### ○「うまし奈良めぐり」推進事業

冬の奈良を楽しむ特別企画（奈良うまし冬めぐり）を開催（12月～3月）

- ・吉野神宮（12月1日～3月31日）
- ・金峯山寺（2月26日、3月4日）
- ・壺阪寺（2月11日、3月26日）



壺阪寺「おひな様を並べて大雛曼荼羅づくり」

# 訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

## （3）移り住んでもらう

### ◇取組内容

- 市町村等と連携した移住・定住支援
- 若者をターゲットとした移住施策の推進

### 【令和5年度 主な取組】

予算は令和4年度2月補正予算、  
令和5年度当初予算及び6月補正予算の合計額です。

#### ① 奥大和移住・定住促進事業【予算 53,834千円】

奥大和地域の移住相談体制や地域受入体制、移住者拠点施設等の整備を進めるとともに、同地域の生活環境を向上させることにより、移住・定住を促進。

- ・奥大和地域19市町村と協働で設置した「奥大和移住・定住連携協議会」で統一的な移住・定住施策を実施
- ・コミュニティナースの育成講座や研修を実施し、奥大和地域内での活動をサポート
- ・奥大和地域の暮らしや人々との関わりを体感する移住体験プログラムの実施

#### ② 奈良県の宝物開催事業【予算 6,158千円】

奥大和地域内での生産者、加工・販売者等がセミナー・地方大会を通じて異分野人材と協業し、新規事業開発および販売拡大を促進

#### ③ 奥大和雇用創造促進事業【予算 8,207千円】

奥大和地域への移住・定住を促進するため、魅力ある仕事づくりを推進

- ・産地としての魅力を向上させるデザイン提案プログラムを実施
- ・奥大和で働く魅力を広く発信し、新たな雇用を創出

#### ④ 奥大和人材育成事業【予算 18,938千円】

- ・奥大和地域で活躍する人材を育成する講座の開催
- ・奥大和地域の各拠点等で活躍するリーダーを発掘、育成する伴走型支援プログラムの実施
- ・奥大和地域の企業を対象とした販路拡大講座の開催

#### ⑤ 農業新規参入者支援事業【予算 5,432千円】

新規就農希望者に対し、なら食と農の魅力創造国際大学校での基礎研修及び農家受入による実践研修を実施

#### ⑥ 新たな森林環境管理制度担い手確保事業【予算 2,000千円】

再掲

林業への就業促進のため無料職業紹介所を設置し、新たな森林環境管理制度の構築・推進を担う新規就業者の掘り起こしや県内林業事業体とのマッチングを実施

#### ⑦ 奥大和小規模多機能拠点構築事業【予算 12,718千円】

奥大和地域の各市町村において多機能拠点を形成するとともに、奥大和移住定住交流センターを核に、各拠点を結節するためのネットワークを構築

#### ⑧ 南部・東部地域デジタル化推進事業【予算 19,000千円】

再掲

デジタル技術を活用して地域課題を解決するため、住民の「豊かで持続可能な暮らしの実現」につながるデジタルサービスの実証実験を実施



# 訪れてみたくなる地域づくり（交流の促進）

## （3）移り住んでもらう

R4年度  
取組

- 市町村等と連携した移住定住支援
- 若者をターゲットとした移住施策の推進

### ○移住者の交流拠点の運営

- ・「奥大和移住定住交流センター～engawa～」に移住・定住相談窓口を設置し情報提供を実施



奥大和移住定住交流センター「engawa」

### ○移住、二地域居住及び定住に向けた活動

- ・地域受入協議会の活動を支援（申請2件）：宇陀市・吉野町

### ○移住促進施設の整備

- ・市町村が実施する移住促進施設の整備に係る支援（申請3件）宇陀市、山添村、下北山村



移住促進施設の整備（宇陀市）

### ○奥大和移住・定住連携協議会の運営

- ・地域住民を対象に移住情報や地域の魅力を掲載した「深深」を2月に発行
- ・移住希望者を対象に、奥大和の魅力、移住者の暮らしや仕事、地域で活躍する人物等を紹介する「悠然」を3月に発行
- ・東京の奈良まほろば館等で奥大和地域の各市町村職員と、首都圏在住で奥大和地域に関心を持つ方との意見交換交流会を9月と2月に実施  
参加者 のべ65人
- ・市町村担当者を対象とした空き家活用研修会の開催
- ・フジテレビ解説委員によるプレスリリース対応力強化研修会の開催



移住希望者向けパンフレット「悠然」

### ○奥大和で働く人材の育成

- ・奥大和クリエイティブスクール：地域資源を活用し、地域の課題解決につながるビジネスモデルを創出できる人材を育成する実践型講座を実施

テーマ 「山間地域でも成り立つ本屋をつくる」  
「地産地釣」

対象者 地域で起業を目指す方、地域で仕事を創りたい方、  
企業の代表者・従業員、学生等

参加者 7人



地域住民向け「深深」（全戸配布）

# 力強い市町村づくり

## (1) 「奈良モデル」の実行

### ◇取組内容

○市町村と連携したまちづくりの推進

○「奈良モデル」の推進

### 【令和5年度 主な取組】

予算は令和4年度2月補正予算、

令和5年度当初予算及び6月補正予算の合計額です。

#### ①市町村とのまちづくり連携推進事業【予算 127,000千円】

まちづくりを進めている市町村と段階的に連携協定を締結し、協働してまちづくりを推進するため、市町村の取組に対し補助

・五條市、御所市、宇陀市、山添村、黒滝村、川上村 ほか

#### ②ごみ処理広域化奈良モデル推進事業【予算 3,422千円】

複数市町村が連携して実施するゴミ処理施設の整備に対し補助

・さくら広域環境衛生組合

#### ③県域水道ファシリティマネジメント推進事業【予算 1,010,713千円】

市町村水道の水源の県営水道への転換及び市町村水道との連携に伴う送水施設等の整備

#### ④簡易水道等整備推進事業【予算 122,896千円】

簡易水道等整備推進事業

・市町村が整備する簡易水道事業等の公債費に対し補助

対象市町村 十津川村 外13市町村 25事業

補助対象 国庫補助対象事業費

補助率 過疎・辺地 16%

その他 20%

補助方法 事業実施翌年度から10年分割補助

簡易水道事業等災害復旧事業

・紀伊半島大水害による簡易水道施設等の災害復旧事業の公債費に対し補助

対象市町村 五條市 外3市村 6事業

補助対象 国庫補助対象事業費（補助災害復旧事業）

起債対象事業費（単独災害復旧事業）

補助率 12.5～25%（補助災害復旧事業）

20～50%（単独災害復旧事業）

補助方法 事業実施翌年度から10年分割補助

#### ⑤<sup>新</sup>デジタル版奈良モデル推進事業【予算 7,000千円】

市町村が個別に調達・運用しているシステムについて、標準化・共同化に関する調査研究を実施し、各市町村の業務効率化を支援

# 力強い市町村づくり

## (2) 市町村行政経営向上への取組支援等

### ◇取組内容

○市町村行政経営向上への取組支援

○地域デジタル化の推進

予算は令和4年度2月補正予算、

令和5年度当初予算及び6月補正予算の合計額です。

### 【令和5年度 主な取組】

#### ①市町村振興資金貸付事業【予算 2,700,000千円】

- ・市町村が住民福祉の増進等を図るために行う事業に対する貸付  
貸付対象 一般地域振興事業、広域振興事業、過疎・辺地等振興事業、県重点施策支援事業、公債費適正化事業
- 貸付利率 一般地域振興事業：財政融資資金利率  
その他の事業：財政融資資金利率×1/2、無利子
- 貸付期間 15年以内（うち1年据置）
- ・「重症警報」発令団体が財政健全化を図るために要する経費に対する貸付  
貸付対象 地方債の繰り上げ償還等に要する経費
- 貸付利率 無利子
- 貸付期間 15年以内（うち1年据置）

#### ②地域包括ケアモデルプロジェクト推進事業【予算 16,030千円】

再掲

地域包括ケアシステムの構築を促進するため、モデルプロジェクトを推進

- ・地域包括ケア推進支援チームによる市町村支援、関係機関等への働きかけ
- ・AIを活用した高齢者支援システム構築のためのモデル実施等
- ・南和地域における広域相談支援体制構築のモデル実施

#### ③ICTを活用した地域リハビリテーション推進事業【予算 2,170千円】

再掲

自立支援・重度化防止を地域に普及させるため、リハビリ等の専門職等から助言を受けることが出来る仕組みを構築

- ・タブレット端末等を用いた遠隔でのオンライン指導等

#### ④南部・東部地域デジタル化推進事業【予算 19,000千円】

再掲

デジタル技術を活用して地域課題を解決するため、住民の「豊かで持続可能な暮らしの実現」につながるデジタルサービスの実証実験を実施

#### ⑤地域デジタル化戦略推進事業【R4年度2月補正予算 21,000千円】

- ・スマートフォン等デジタル機器についての相談対応や講習を行うことができる相談員を育成し、地域住民向けの講座を開催
- ・各市町村におけるデジタルデバインドについての課題聴取を行い、他地域へ“横展開”が可能な地域課題解決に資する検討、モデル地域における実証実験を実施

#### ⑥<sup>新</sup>情報連携基盤による行政サービスの変革推進事業【予算 620,000千円】

- ・情報連携基盤（奈良スーパーアプリ）の構築・運用及び活用の推進
- ・市町村業務における奈良スーパーアプリの活用を検討

#### ⑦<sup>新</sup>デジタル版奈良モデル推進事業【予算 7,000千円】

再掲

市町村が個別に調達・運用しているシステムについて、標準化・共同化に関する調査研究を実施し、各市町村の業務効率化を支援

# 力強い市町村づくり

(1) 「奈良モデル」の実行 (2) 市町村行政経営向上への取組支援等

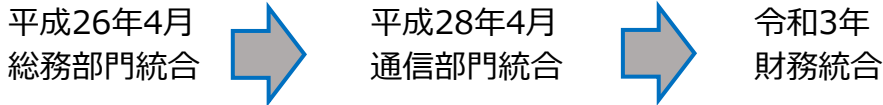
R4年度  
取組

- 市町村と連携したまちづくりの推進
- 市町村行政経営向上への取組支援

- 「奈良モデル」の推進
- 地域デジタル化の推進

## ○消防の広域化を推進

奈良県広域消防組合 統合の推移



## ○市町村税の税収強化

県と市町村が相互に徴収職員を派遣【御所市、宇陀市】

※令和4年10月から令和6年3月(予定)

## ○市町村管理道路施設の老朽化対策

市町村が管理する道路施設の点検・診断及び修繕工事を垂直補完・水平補完により支援

## ○地域デジタル化戦略推進事業

スマートフォン等デジタル機器についての相談対応や講習を行うことができる人材を育成

【御杖村、明日香村、吉野町】

デジタルデバイドの実証事業を希望する市町村を支援【下市町】